

表一13 一般行政職の級別職員数の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事(補)技師(補)	主事技師	主査主任	課長補佐副主幹	課長・主幹課長補佐副主幹	課長主幹	
職員数(人)	6	15	41	22	43	10	137
構成比(%)	4.4	10.9	29.9	16.1	31.4	7.3	100

表一14 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在 単位:人)

区分	職員数	増減	主な増減理由
普通会計部門			
議会	3	3	
総務	48	48	
税務	11	11	
農林水産	18	19	▲1 たい肥センター建設事業完了による減
商工	3	3	
土木	19	20	▲1 職員配置の見直し
民生	29	32	▲3 区分変更に伴う減(地域包括支援センター)
衛生	14	13	1 欠員(保健師)補充
計	145	149	▲4
教育	36	36	
消防	—	—	
小計	181	185	▲4
公営企業部門			
水道	9	9	
下水道	5	6	▲1 職員配置の見直し
その他	14	10	4 地域包括支援センター設置による増
小計	28	25	3
合計	209	210	▲1

表一15 定員適正化計画の数値目標と進捗状況【全職種】(単位:人)

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
目標の職員数	221	213	214	208	198	196
実際の職員数	210	209	—	—	—	—

表一9 時間外勤務手当

17年度	支給総額	20,578千円
	職員一人当たりの支給年額	125千円
16年度	支給総額	25,252千円
	職員一人当たりの支給年額	146千円

表一10 扶養・住居・通勤手当

**扶養手当**…配偶者は13,000円、配偶者以外2人まで1人6,000円。ただし、配偶者のない場合は1人目11,000円、3人目以降は5,000円。16~22歳の子は5,000円加算。

**住居手当**…持ち家は3,000円(新築、購入から5年間に限定)。借家などは月額12,000円を超える家賃を負担している場合、家賃の額に応じて支給(27,000円限度)。

**通勤手当**…交通機関利用者は運賃相当額を支給(50,000円限度)。自動車等使用者は3,600円から18,800円の範囲で距離に応じて支給。

表一11 特殊勤務手当 (平成17年度)

職員全体に占める手当支給職員の割合	9.1%
支給対象職員の平均支給年額	22,737円
主な手当の名称とその種類	町税の賦課徴収、行路死亡処理、犬猫死がい処理など9種類

表一12 特別職の報酬などの状況 (平成18年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	期末手当
町長	785,000円(706,500円)	6月期1.6月分 12月期1.75月分 計 3.35月分
助役	617,000円(567,640円)	
議長	292,000円(285,000円)	
副議長	242,000円(236,000円)	
議員	226,000円(221,000円)	

※期末手当には国と同様に加算措置があります。

表一5 初任給の状況 (平成18年4月1日現在)

一般行政職(大学卒)	決定初任給	山田町	170,200円
		国	170,200円
一般行政職(高校卒)	決定初任給	山田町	138,400円
		国	138,400円

表一6 学歴別・経験年数別平均給料月額状況 (平成18年4月1日現在)

一般行政職(大学卒)	経験年数10年	山田町	248,400円
		岩手県	262,006円
	経験年数15年	山田町	304,700円
一般行政職(高校卒)	経験年数10年	山田町	220,400円
		岩手県	217,342円
	経験年数15年	山田町	268,200円
	岩手県	272,677円	
	経験年数20年	山田町	311,300円
	岩手県	352,900円	

表一7 期末・勤勉手当の状況 (平成18年4月1日現在)

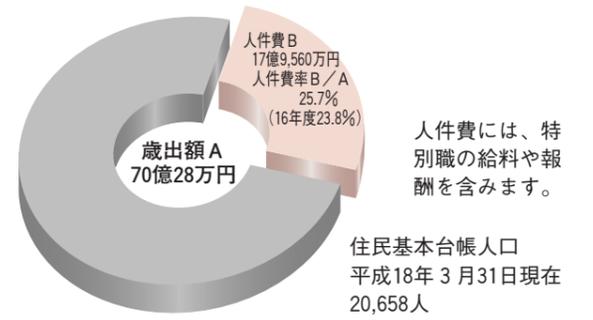
区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.4月分	1.6月分	3.0月分
勤勉手当	0.725月分	0.725月分	1.45月分

※国と同様に職制上の段階・職務の級などによる加算措置があります。

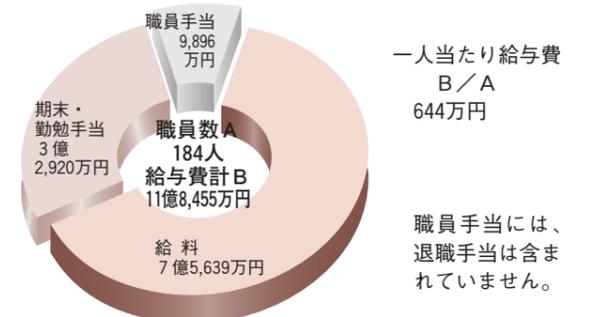
表一8 退職手当の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	山田町	国
自己都合	勤続20年	23.50月分
	勤続25年	33.50月分
	勤続35年	47.50月分
	最高限度額	59.28月分
勤奨・定年	勤続20年	30.55月分
	勤続25年	41.34月分
	勤続35年	59.28月分
	最高限度額	59.28月分

表一1 人件費の状況 (平成17年度普通会計決算)



表一2 給与費の状況 (平成17年度普通会計決算)



表一3 平均給料月額と平均年齢 (平成18年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
山田町	355,103円	46歳0月
国	328,477円	40歳4月
岩手県	361,368円	42歳1月

表一4 ラスパイレス指数の状況【一般行政職】(平成18年4月1日現在)

区分	山田町	町村平均	市平均	市町村平均	岩手県
ラスパイレス指数	94.1	92.5	94.8	94.2	100.2

# 町職員給与の公表

町職員は、あらゆる分野の仕事に携わりながら、町民の皆さんが快適に暮らせる町づくりの実現に向けて働いています。職員には一定の基準に基づいて給与が支給されていますが、ここでは職員給与の仕組みや職員数などについて町民の皆さんに理解を深めていただくため、主な内容をお知らせします。



◆**人件費の状況(表1)**  
平成十七年度に町職員と特別職(町長など三役、町議会議員、各種委員など)に支払われた普通会計の人件費は、十七億九千五百六十万円です。これは、歳出全体の二五・七%に当たります。

◆**給与費の状況(表2)**  
平成十七年度は、一般職の給料や期末手当などの給与費として十一億八千四百五十五万円が支出されました。職員一人当たりの年間給与費は六百四十四万円です。

◆**平均給料月額と平均年齢(表3)**  
一般行政職の平均給料月額と平均年齢を国、岩手県と比較したものです。

◆**ラスパイレス指数の状況(表4)**  
ラスパイレス指数は、国家公務員の給料を一〇〇とした場合、各自治体の給与水準がどれくらいになるかを示す数値です。平成十八年四月一日現在、本町のラスパイレス指数は九四・一。県内三十五市町村の中では指数の高いほうから十二番目、二十二町村の中では五番目となります。なお、ラスパイレス指数は給与水準を示す一つの目安で、指数一〇〇を目標としているものではありません。

◆**初任給と学歴・経験年数別平均給料(表5と表6)**  
初任給と一定年数を経過した時点の給料月額を学歴別に表したものです。表5は国と岩手県、表6は岩手県との比較です。

◆**職員手当の状況(表7~11)**  
▽**期末・勤勉手当(表7)**…民間企業の賞与に当たるもので、支給割合は国と同じです。  
▽**退職手当(表8)**…勤務年数に応じて支給。  
▽**時間外勤務手当(表9)**…正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給。  
▽**扶養手当(表10)**…支給額は国と同じです。  
▽**住居手当(表10)**…借家などの場合の支給額は国と同じです。  
▽**通勤手当(表10)**…自動車使用の場合には二き以上から支給。  
▽**特殊勤務手当(表11)**…著しく困難な仕事や不快な仕事に携わった職員に支給。

◆**特別職の報酬などの状況(表12)**  
特別職のうち町長や町議会議員などには給料(報酬)と期末手当が支給されます。地域経済の状況を踏まえ、平成十六年一月から町長は給料の一〇%、助役は給料の八%を減額。町議会議員も五千円から七千円の範囲で報酬を減額しています。カッコン内は減額後の金額。

◆**一般行政職の級別職員数の状況(表13)**  
一般行政職の職員に適用される「給料表」は、仕事の難易度や責任の度合いにより一級から六級に区分されています。

◆**部門別職員数の状況(表14)**  
職員数の移動状況を示しています。

◆**定員適正化計画の進捗状況(表15)**  
平成十七年度から二十二年度までに職員全体の六・七%に当たる十四人の削減を目標とする定員適正化計画を新たに策定。十八年度は一人の削減を行っています。